

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	事業所並びに法人の理念について、職員と共有することも話し合う機会を設けることができず、目標設定が曖昧であった。	より良いケアを行うために職員一人一人が仕事上の目標を持つようになる。	月に1度の全体会議で法人の理念を復唱し、年に2回は事業所の理念について話し合う機会を作り、職員間での共通意識または意識改革に努める。	24ヶ月
2	2	コロナ禍ということもあり、地域に貢献する機会がなく、閉鎖的な環境である。	子供たちと触れ合う機会を作る。	下校時間に合わせて、窓から手を振ったり、挨拶をしたり、まずは関係性を築いていく。運営推進会議で地域の方と話し合う。	24ヶ月
3	10	ご家族に電話やメールで意見を聞くことはあるが、パターン化しており新たな意見を聞く機会がない。	ご家族にも運営にかかわる機会を持っていただく。	意見箱の設置。 年に1度はご家族にテーマを決めアンケートを取る。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。